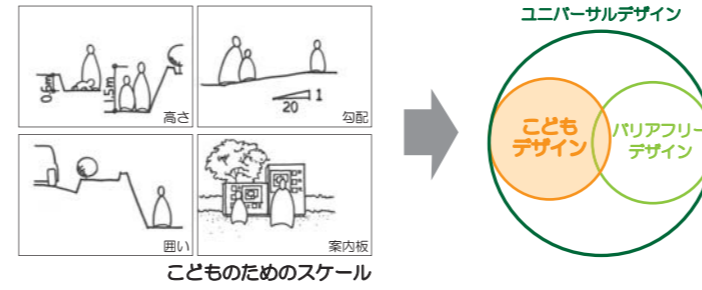


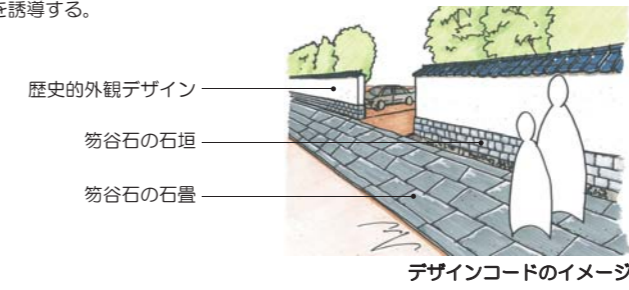
### ■こどものためのデザイン

「わらんべ小径」の整備には、こどもの視点に立ち、こどもが利用しやすいスケールを用いる。こどもデザインは、同時にバリアフリーやユニバーサルデザインにつながり、誰もが利用しやすいまちを形成する。



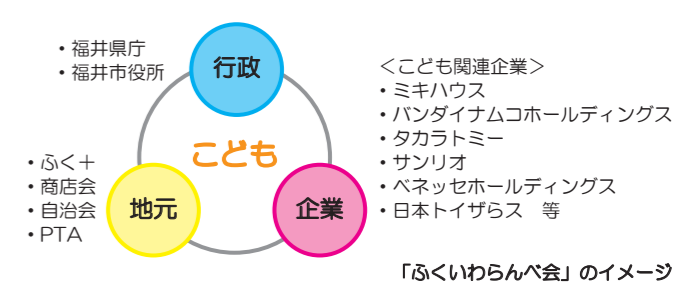
### ■まちなみのデザインコード

お地があった位置の地面のデザインには、笏谷石などの歴史的な素材を積極的に用いることで、こどもが福井の歴史を日常的に感じることができる景観を作り出す。昔のお地があった位置に建つ建物には、条例によるデザインコードなどで伝統的デザインの統一を誘導する。



### ■こども関連企業誘致による運営方針

「企業」「地元」「行政」で組織するNPO法人の「ふくいわらんべ会」などを設立して、まちづくりの運営をこどもも参加しながら行う。こども関連企業に参画を促し、資本援助、技術協力、全国PRを期待する。

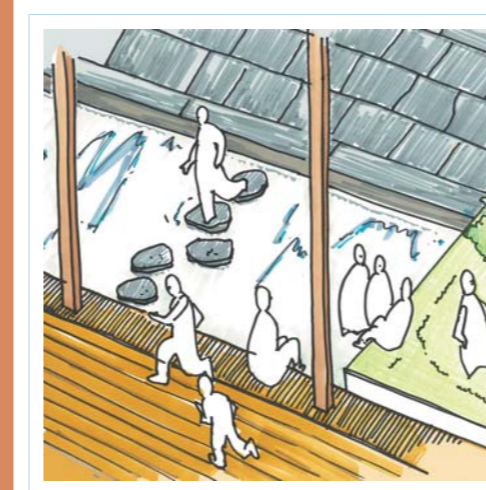


## れきしあそび

福井の歴史資源をこどもの遊び場としたり、現代のこどもが失いつつある日本の伝統的な遊びをこどもにも提供する。こどもたちは日常的な遊びから、福井の歴史、日本の伝統を学ぶことができる。

#### ほんまるあそび

福井城址内に整備する「ほんまる広場」、かつての本丸御殿の平面形状を継承し、こどもが遊べる空間としてデザインする。市民文化活動の場としても活用でき、季節行事の際には、ホログラフィで本丸御殿を写し出すこともできる。こどもは「ほんまるあそび」を通して、城址の歴史性を学ぶことができる。



「ほんまるあそび」は、福井のまちにわたるへん丸御殿を再現し、こどもが遊ぶ空間としてデザインする。市民文化活動の場としても活用でき、季節行事の際には、ホログラフィで本丸御殿を写し出すこともできる。こどもは「ほんまるあそび」を通して、城址の歴史性を学ぶことができる。

#### むかしあそび

今のこどもに昔の遊びのおもしろさ、大切さを感じてもらおう。「むかしあそび」では、「わらんべ小径」や福井神社などで、かくれんぼや鬼ごっこなどの集団遊びや、けん玉、コマ回し、メンコ、お手玉、おはしきで代表される玩具遊びなどの日本の伝統的な遊びを提供する。こどもは「むかしあそび」を通して、こどもにリアルな体験を得るとともに、日本の伝統を継承できる。



「むかしあそび」は、今のこどもに昔の遊びのおもしろさ、大切さを感じてもらおう。「むかしあそび」では、「わらんべ小径」や福井神社などで、かくれんぼや鬼ごっこなどの集団遊びや、けん玉、コマ回し、メンコ、お手玉、おはしきで代表される玩具遊びなどの日本の伝統的な遊びを提供する。こどもは「むかしあそび」を通して、こどもにリアルな体験を得るとともに、日本の伝統を継承できる。

#### ぶんかあそび

こどもが主役となり、空き家や空き店舗などを活用して、福井の歴史や産業をテーマとした店舗やワークショップを開き、ものづくりやまちづくりを体験する。こどもは運営においても主役となり、「ぶんかあそび」を通して、これまでの文化を始め、新しい福井の文化を市民や観光客などに広く発信する役割を担う。



「ぶんかあそび」は、こどもが主役となり、空き家や空き店舗などを活用して、福井の歴史や産業をテーマとした店舗やワークショップを開き、ものづくりやまちづくりを体験する。こどもは運営においても主役となり、「ぶんかあそび」を通して、これまでの文化を始め、新しい福井の文化を市民や観光客などに広く発信する役割を担う。

## しぜんあそび

既成市街地において、生物に触れたり、作物を育てたり、リアルな自然に触れることのできる遊び場を提供する。こどもは日常の遊びから自然に触れ、自然の大切さを学ぶことができる。

#### いきものあそび

「わらんべ小径」により、生態系ネットワークが既成市街地に広がり、こどもは沢山の生物に触れることができるようになる。蝶を追いかけたり、植物や水辺を観察したりすることもできる。こどもはリアルな「いきものあそび」を通して、生命の大切さを学ぶことができる。



「いきものあそび」は、「わらんべ小径」により、生態系ネットワークが既成市街地に広がり、こどもは沢山の生物に触れることができるようになる。蝶を追いかけたり、植物や水辺を観察したりすることもできる。こどもはリアルな「いきものあそび」を通して、生命の大切さを学ぶことができる。

#### はたけあそび

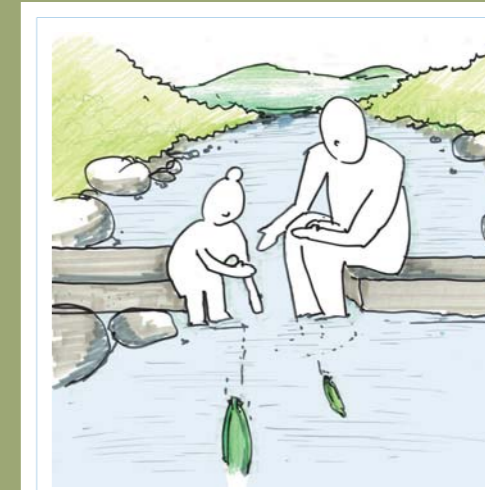
水が豊富な「わらんべ小径」には、田畑も整備する。こどもは自分で作物を育て、食べるというリアルな体験ができる。季節ごとの旬の野菜や果物を覚えたり、稲の栽培から収穫までを体得できる。こどもは「はたけあそび」を通してリアルな農のあり方を学ぶことができる。



「はたけあそび」は、水が豊富な「わらんべ小径」には、田畑も整備する。こどもは自分で作物を育て、食べるというリアルな体験ができる。季節ごとの旬の野菜や果物を覚えたり、稲の栽培から収穫までを体得できる。こどもは「はたけあそび」を通してリアルな農のあり方を学ぶことができる。

#### あめあそび

福井の気候の特徴である、雨水を活用した遊びを「わらんべ小径」を流れる小川での水遊びや、雨水を溜めた道具での遊びなどを提供する。こどもは「あめあそび」を通して、自分が生まれたまちの気候風土を日常的に体験することができる。



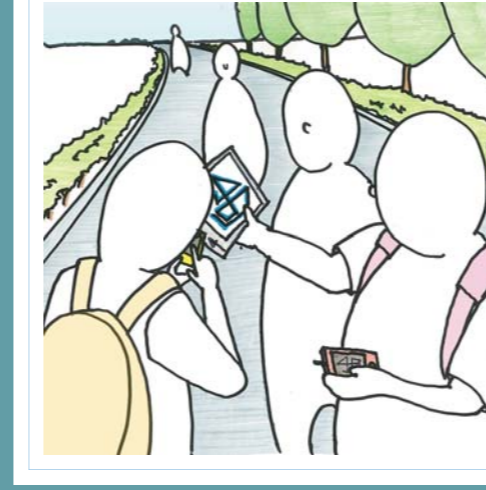
「あめあそび」は、福井の気候の特徴である、雨水を活用した遊びを「わらんべ小径」を流れる小川での水遊びや、雨水を溜めた道具での遊びなどを提供する。こどもは「あめあそび」を通して、自分が生まれたまちの気候風土を日常的に体験することができる。

## でしたるあそび

こどもたちに最新鋭のデジタル技術を活用した、リアルな場所でのあそび体験を提供する。自分たちの動きに映像が連動するあそびなど、ヴァーチャルとリアルを組み合わせたあそびを体験することができる。

#### GPS 地上絵

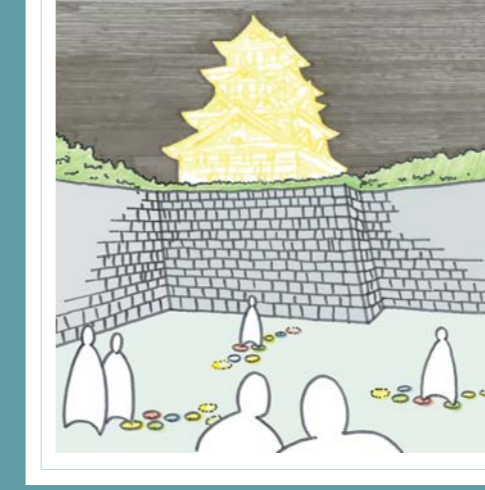
スマホやゲーム機のGPSを活用し、移動したルートで地図上に絵や文字を描くあそびを取り入れる。あそび方は1) 与えられた絵・文字を描く。2) 自分で描くもの決めて描き方などを試す。3) 誰が最短距離で描けるかなどを競う。「GPS 地上絵」の制作を通して得られた、段階ごとの様々な学びや印象に残ったまちの風景や人の記憶が、こどもたちの成長を促進する。



「GPS 地上絵」は、スマホやゲーム機のGPSを活用し、移動したルートで地図上に絵や文字を描くあそびを取り入れる。あそび方は1) 与えられた絵・文字を描く。2) 自分で描くもの決めて描き方などを試す。3) 誰が最短距離で描けるかなどを競う。「GPS 地上絵」の制作を通して得られた、段階ごとの様々な学びや印象に残ったまちの風景や人の記憶が、こどもたちの成長を促進する。

#### プロジェクションマッピング

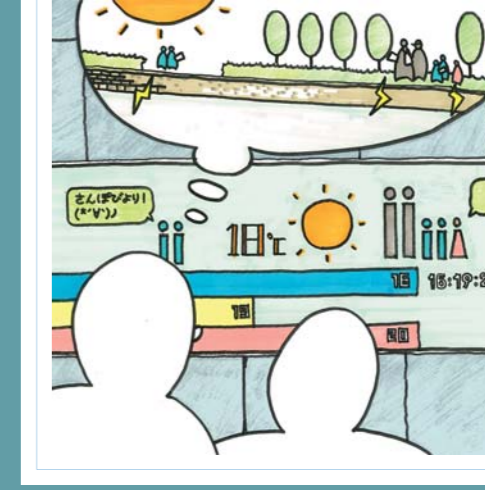
城址周辺でこどもの動きに反応するプロジェクションマッピングを用いたあそびを取り入れる。動きに反応して地面に現れる映像を追いかけて遊べる仕掛けなどを提供する。イベント時には天守閣などをホログラフィで投影することもできる。こどもは「プロジェクションマッピング」を用いたあそびを通して、デジタル技術とリアルな場所でのあそびの融合を体験できる。



「プロジェクションマッピング」は、城址周辺でこどもの動きに反応するプロジェクションマッピングを用いたあそびを取り入れる。動きに反応して地面に現れる映像を追いかけて遊べる仕掛けなどを提供する。イベント時には天守閣などをホログラフィで投影することもできる。こどもは「プロジェクションマッピング」を用いたあそびを通して、デジタル技術とリアルな場所でのあそびの融合を体験できる。

#### こどもけいじばん

城址を一周する、「こどもけいじばん」を設ける。表示される情報は実際の方角にリンクされており、天気や気温、地上絵を描いているこどもたちまでの距離や数、バスや電車、イベント、お店の混み具合などを知ることができる。こどもは「こどもけいじばん」を通して、自分のいる場所の天気などを発信・表示することもでき、各自があそびのために必要な情報のやりとりができる。



「こどもけいじばん」は、城址を一周する、「こどもけいじばん」を設ける。表示される情報は実際の方角にリンクされており、天気や気温、地上絵を描いているこどもたちまでの距離や数、バスや電車、イベント、お店の混み具合などを知ることができる。こどもは「こどもけいじばん」を通して、自分のいる場所の天気などを発信・表示することもでき、各自があそびのために必要な情報のやりとりができる。